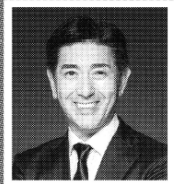


「一人ひかる皆ひかる何もかもひかる」MTGの理念



MTG社長 松下 剛

70年（昭和45）生まれ、長崎県五島市出身。11歳で起業を志す。89年に高校卒業後、デンソーに就職。94年MTGの前身となるアレイズを創業。96年MTGを創業。ブランド開発カンパニーとして、HEALTH（健康）、BEAUTY（美容）分野でエビデンスに基づいた商品、サービスを生み出す。

「コエルビーイングが最も大切な価値。現代社会が抱える効率性の追求にまよわず、心身の健康や環境との調和といった本質的価値からためて開く時代。移りつづめるように感じる。企業も製品・サービスの提供に加え、社員の健康を注いで生活の質の向上に貢献できたら、より重視されてきた。MTGは創業以来、「二人ひかる、皆ひかる、何もかもひかる」という理念のもと、働く一人ひとりの幸福、すなわちコエルビーイングを最も大切な価値として、もつくり取り組んできた。その具体が、ファイナブル技術活用（トシヤパヘルの開発だ。2011年の初代発売以来、付け替えることで美観の美観に加えても、開けてきけるが替われば、多くの顧客支持を受けてきた。売りの伸びもまた、ファイナブル」という技術の社会的認知も高まっている。現在は技術を口唇生活に浸透させるため、洗滌機

給水口に装着して1分以内で未滅菌のトルトファイナブルを発生させ、衣類の洗浄やキッチンを助ける繊維の汚れを落とす。製剤も、水道に取り付けて中の水がトルトファイナブル化する製剤を開発し、暮らしの中に普及を進めてきた。もつ、の活用もコアテクノロジーだ。双機は従来の型にコナペルが当社の新技術「EOCIS（電解水生成システム）」を統合した。特殊電圧を発生させ、水道水を電気分解して除菌効果を同時に、ファイナブルを発生させる独自の技術。水道水を保持しながら除菌作用を続ける。強い殺菌力から水道水のみで安全かつ高品質な除菌が期待できる。生成される電解水は多角的に検証され、水道水と同レベルの安全性が確認されている。現在は産連携の推進体制で研究・実装を進めている。水道水を除菌する電解水と、ファイナブルを含む電解水の活用は日本発のテクノロジーとして世界に先駆けて日本がリードする差別化だ。ファイナブル分野で進む国際標準の取り組みも、ファイナブル産業会（FPA）を中心に推進している。一方、EOCIS主体の電解水・ファイナブルは電解水を含む水で発生するが、従来の測定では電解水が不純物とされ、超純水や高純度水の使用が前提だった。そのなめ電解水を含む水を前提とした新たな測定法が必要となり、現在、国際標準化に取り組んでいる。

節水・除菌技術で生活の質向上推進

従来、測定用いられる水は不純物を含まない純度の高い水と定められてきた。ところが電解式では電解水が不可欠であり、この点が評価の壁となっていた。だから多用途の使用条件に即した世其通の測定法を確立することが重要だ。測定法の国際標準化が実現すれば、製品・技術の信頼性が高まり、特許生量と洗浄効果の関係も明確化できれば、新たな技術革新が生まれ、将来は大量の流水や熱水を使わずに、節水・節電を両立しながら少量の水で節水の環境を支えることにつながる。洗滌効果の定量化が進めば、汚れの種類に応じた最適条件の設計が可能となり、少ない水量での高い衛生性確保に近づく。電解水・ファイナブルが家庭から事業系、公共施設などのインフラになり、世界の安心・健康・コエルビーイングに貢献する白雲願う。大坂・関西方面で連携。当社はFPAと連携し、ISO15001とISO14001の標準化活動を通じて産業標準化に取り組んできた。25年に大阪・関西方面のG10はWIPイントに加え、日本発技術の可能性世界に開かれ、68カ国・地域の人々と交流し、認知向上・産業の広がりを感じた。この経験は、ファイナブル技術が

国際標準化創生で製品・技術を検証

自らの仕事が、幸福の循環を世界に広げる

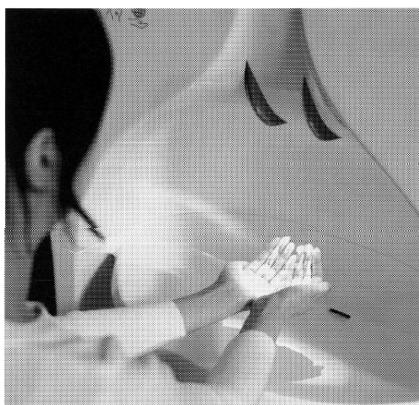
「仕事は社会の役に立つという実感は励みになり、やりがいが、誇りが、つながり、誇りを保持して働けることを、働くことの幸福、すなわちコエルビーイングだとあらためて感じている。幸福の循環を広げる。国際標準の創生も、形成への関与は、グローバルに事業を展開する上で市場開拓に資する重要な経営戦略であり、その技術分野で主導的役割を果たす機会を生む。その結果として企業は成長し、金銭価値の向上にもつながる。しかし、それ自体が目的ではない。働く人は誰しも、自らの仕事で世の中の役に立つことを願っている。EOCISの経験が示したように、技術が人々の安心・健康に貢献しているという実感が、社員に働くことの幸福、すなわちコエルビーイングをもたらすことだ。標準化はこの幸福の循環を世界に広げる取り組みでもある。当社の理念である「一人ひかる、皆ひかる、何もかもひかる」は、人の幸福を最大の価値とする考え方だ。一人ひとりが夢を持ち、前向きに働き、充実した人生を歩むことが、家族や仲間、さらには顧客、パートナー、株主に広がり、世界の暮らしを健康・豊かにも押し広げたいと考えている。当社はこれからも、コエルビーイングそのの実現を目指して、邁進する。

働く人の安全・健康・コエルビーイング



コエルビーイングの中核技術としてEOCISは、水道水を電気分解して除菌効果を持つファイナブルを発生させる。

ファイナブル電解水の研究・実装進む



EOCISは水道水質を保持しながら機能水を作るため、水道水のみで安全かつ簡単に除菌効果が期待できる

出展募集開始!!

第1回 中部食品産業創造展 '26

PROFESSIONAL FOODSERVICE, INDUSTRY & CREATION

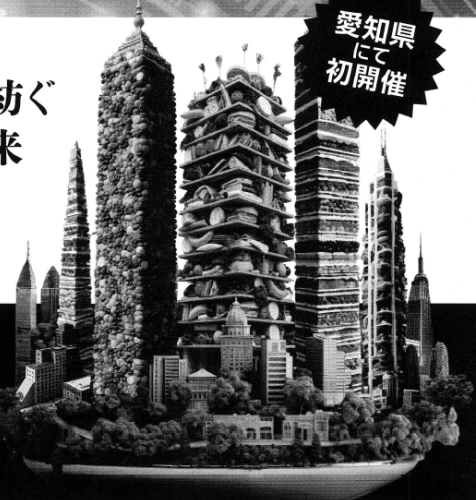
技術が紡ぐ 食の未来

会期 2026 11/4(水)~6(金) 10:00~17:00 最終日は16:00まで
会場 ポートメッセなごや (名古屋国際展示場)

出展分野

スマート食品工場技術分野	食品加工・プロセス技術分野	ロジスティクス・搬送技術分野	検査・トレーサビリティ技術分野
衛生・環境管理技術分野	サステナブル製造技術分野	食品素材・原材料技術分野	店舗・フードサービス技術分野

お問い合わせ 中部食品産業創造展 事務局 日刊工業新聞社 名古屋イベント事業部
〒461-0001 名古屋市中区東 2-21-28 TEL 052-931-6158 E-mail chubu-shokuten@nikkan.co.jp
日刊工業新聞社 検索 URL https://chubu-shokuten.nikkan.co.jp/



愛知県にて初開催